

## お得意様各位

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

つい先日母の日が終わったと思っていましたが、早いもので苗の納品時期が目前となってまいりました。

今回は苗導入時から初期の管理についてご案内させていただきます。今後の参考にしていただければ幸いです。

ご不明な事がございましたら担当までお尋ね下さい。

### 苗導入～鉢上げまでのポイント

★ 根にストレスを与えず、スムーズに根を張らす事が良品生産への近道です。

#### 苗が届いたら

万全を期して発送しておりますが、苗について万一お気づきの点がございましたら、3日以内にご連絡くださるようお願い致します。

#### ◆ 苗納品後は速やかにポット上げを行う。(9cm～10.5cm)

\* シクラメンなどの他の品目があり、仕上げ鉢への鉢上げが遅れる場合は、10.5cmポットをお奨めします。場所はとりますが、根が回り老化して分枝が悪くなるのを防ぐ為。

◆ 速やかにポット上げ出来ない場合は、箱を開け寒冷紗下や軒下などの風通しが良い涼しい場所に置く。

◆ プラグが極端に乾いている場合は、苗がビニールに入ったままの状態です。ホース等で灌水し15分程度吸わせる。

\* バケツや水槽などの溜めた水につけたりするのは禁物。

#### ポット上げ①

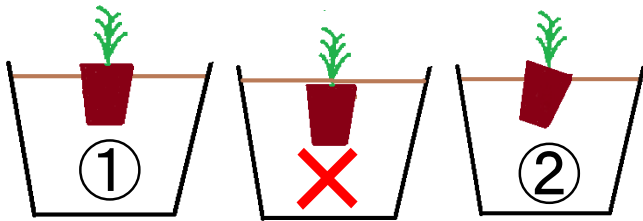
① ポット上げ時は、地温が上がり過ぎないように注意が必要です。

遮光など対策を講じるのも一つです。

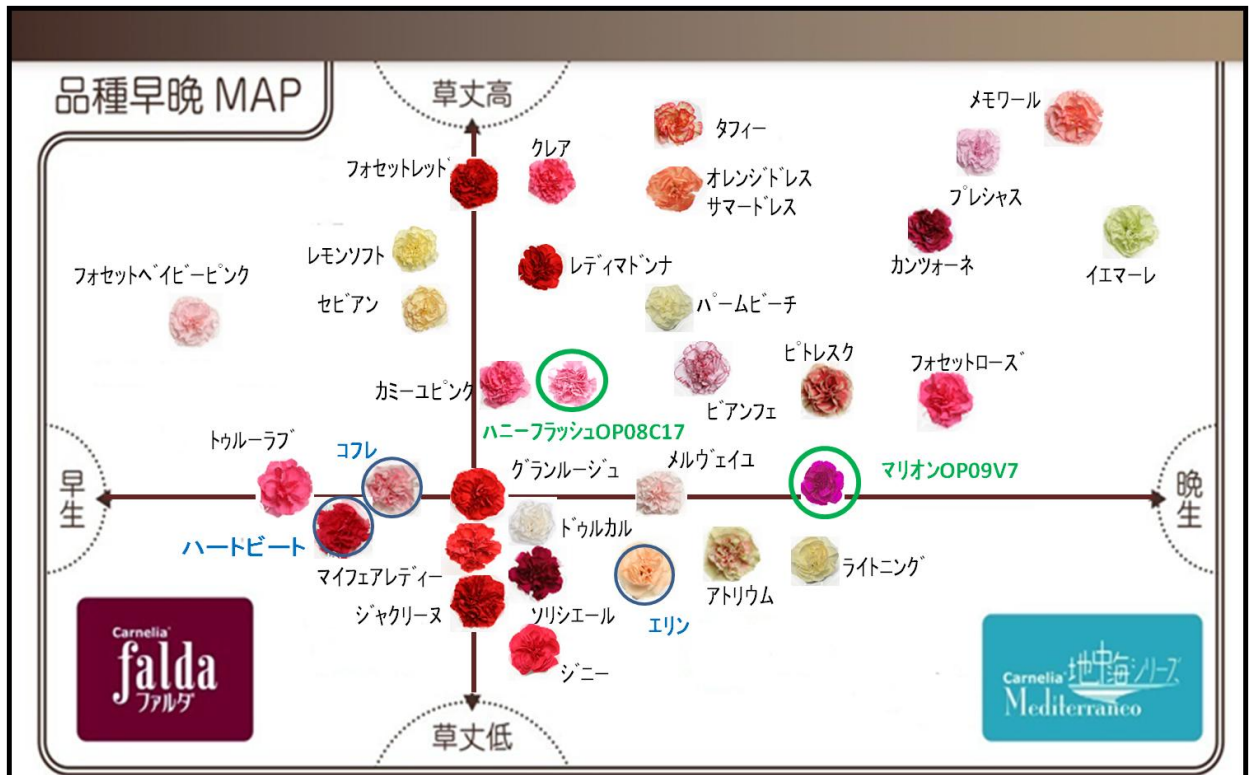
② 11月以降地温が低い時期は、加温して地温を確保し活着を促します。

## ポット上げ②

- ① プラグを3mm～5mm出した状態で植えます。  
深植えになると立ち枯れを起こしやすくなります。
- ② プラグ苗が曲がっている場合、植物が垂直になるように植えます。
- ③ ポット上げ後は殺菌剤の灌注又は茎葉散布を行う。



プラグの肩を出して植える



青枠：2013年新品種

緑枠：2014年新品種候補

○お問合せ先○

ジャパンアグリバイオ株式会社

種苗事業部：053-457-8600 福山、平瀬